

---

# いっしょに食べませんか？

キップル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いつしよに食べませんか？

### 【Nコード】

N6658I

### 【作者名】

キップル

### 【あらすじ】

「個食」という単語が辞書に載ることのないように祈りつつ。

「聖餐」 「最後の晩餐」に由来するキリスト教の儀式。とても簡単に説明するとみんなでパンを食べ、ワインを飲むこと。

実はこれを詳しく説明しようとする、ここだけでは到底終わらない。

まずパンとワインの意味するところが、カトリックとプロテスタント、その他のメインストリームで大きく異なるし、

さらにたとえばプロテスタントの中でもルター派と改革派で異なる、という具合になっているのである。

イエスはワインが自分の血であり、パンが自分の肉であると言ったとされる。これをどう位置づけるか、なのだ。

スピリチュアルなのか、マテリアルなのか、あるいはシンボリックなのかで様々に分岐するのだが、

これは「事実」と「真実」の捉え方の相違にも似ている。しかし突き詰めると宗教では事実と真実は大きな違いはない。

どのように解釈しようとも聖餐が信者に与えるものは同じなのだ。だからそこに大きな軋轢はない。

それよりも「いっしょに食事をする」と「あまり議論されることがないのが、僕には常々疑問だった。

新約聖書では他にも、数千人がわすかのパンを分け合う場面などが出てくる。

少なくとも原始キリスト教徒には、食事を共にすることは大きな意義があった、と思う。

英語で「仲間」を何と言うか。そう、"company"だ。この言葉はラテン語の"companios"に由来する。

"com"はお分かりのように「ともに」などを表す言葉。"panios"は「パン」だ。

つまり”company”は「いっしょにパンを食べる」ことなのだ。人はともに食事をして仲間となる。

”companions”が聖餐を踏まえて発生した言葉かどうかは知らないし、どうでもよい。

日本語ではどういうか。こういふ言い回しがある。「同じ釜の飯を食った仲」

つまり寝食を共にするほど親密である、ということだが、これこそ”company”だ。

大人が子供と大きく異なるところはたくさんあるようで、実際にはほとんどない。

どんな馬鹿でもいろいろ経験していけば利口に立ち回るようになる、それだけだ。

けれどとても特殊な状況ではあるけれどとても顕著な違いがある。

大人は今食べたものがとてもおいしいと感じたときに、傍らにいる仲間にもそれを食べさせようとする。

子供は全部平らげようとするが、大人は分けようとする。

赤子は乳房を独占するが、大人は酒を酌み交わす、という対比と、ちよつと違うか。

さて、唐突のようだが、詩人とはどういう人種なのか？ 僕はこう考える、「大人になりたいと願う人」と。

「このあいだ、とてもおいしいものを食べたんです。それはひとつしかなかったんです。

だから僕がなんとか真似してその味を再現してみました。完璧ではないですが、似ていると信じています。

あなたの舌に合うかどうかは別ですが、よかつたら食べてみて下さい」

それは彼の血であり肉であるのか。言葉がそうならばきっとそうなのだろう。

彼は優れたシェフだと誉め讃えられたいのか。否。おいしい料理を  
食べさせただけだ。

さて、東京のど真ん中で始めてのファーストフード店に入り一人でラ  
ンチセットを食べようとしていたとき、

ちよとどあなたが入ってきたんですよ。ああ、この人も一人だなっ  
て。話が長くなってしまいました。

そういう次第で、いっしょに食べませんか？ これ、おいしいんで  
すよ、よかったら一口どうぞ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6658i/>

---

いっしょに食べませんか？

2010年10月16日08時31分発行